

ラビット通信

2008年(平成20年)

9月1日(月)

第17号

発行所 医療法人社団立靖会ラビット歯科
〒335-0021 埼玉県戸田市新曽 1292-4
電話(048)432-7245 F A X (048)432-7246
URL : <http://www.rabbit.gto.jp>



スポーツ選手もかみ合わせが大事



故障が多かった土佐選手は歯の矯正を行い北京五輪の切符を掴んだ

体のバランスと歯のかみ合わせについて、日本オリンピック委員会(JOC)の強化スタッフで東京歯科大の石上恵一教授(スポーツ歯学)は「関係がある」と断言する。石上教授によると、かみ合わせが悪くて歯同士の接触面積が少ないと、あごの位置が不安定になり、平衡感覚をつかさどる内耳に悪影響を及ぼし、体全体のバランスを崩すという。

「どんなスポーツでも基本姿勢は大事。米国だとバランスの悪い選手は、どんなにいい指導をしてもトップアスリートにならないといわれる」(石上教授)
かみ合わせが悪いことによる悪影響は、日常生活にも出る。不安定なあごを安定させるため、首や肩に過度の負荷がかかり、肩こりや頭痛を誘発。さらに「体のほかの部位にも波及する可能性もある」という。

かみ合わせの矯正は高齢者の転倒防止にも役立つ。高齢者が義歯を外すと装着時より歩幅が狭くなるという。石上教授は「崩れたバランスを取り戻そうと、狭くなったのだと考えられる。転ばぬ先のつえとして、お年寄りも口腔(こうくう)管理を考えるべきだ」と言う。



二〇〇七年九月一八日
東京新聞より抜粋

訪問歯科診療の機材について

今回は実際に患者様宅にお伺いした際に使用する診療器具についてお話したいと思います。左の写真をご覧下さい。こちらの機械を使い、歯を削ったり、歯石を取ったりします。この写真ではイマイチ大きさが分りにくいかも知れませんが、大体膝丈位の大きさです。なので、患者様のお宅にお伺いした際、いつも使われているイ



左からポータブルユニット、バキューム

スやベッドの横に置くことができ、楽な姿勢での治療が可能になります。また、トレイやコップ、ゴミ袋、ティッシュに至るまで当院で全て持参いたしますので、ご自宅にお伺いした際には水道とコンセントだけお借りできれば診療を行うことが出来るようになっております。この他にもレントゲンや、入れ歯を削るモーター等、全て持ち運びが可能な機材をご用意しておりますので、ご自宅でも医院と遜色ない治療が可能となっております。

感染症への対策・・・

当院では一日に何名もの患者様のお宅にお伺いするので、使う器具の安全性への配慮は特に気をつけている部分でもあります。

まずは基本ですが、診療前、診療後のウェルパスによる手洗い。トレイやコップなどは紙製の使い捨てのものを使用し、繰り返し使うものに関しては、消毒液及び、高圧蒸気滅菌器による器具の滅菌を徹底しております。

また、定期的に研修会を開いて、スタッフの知識向上に努めています。

これからも患者様に安心して受診いただけるよう、より一層努力してまいります。



消毒液につけている機材



高圧蒸気滅菌器